

# 令和4年度 事業報告書

公益財団法人 安全衛生技術試験協会

# 目 次

概 況	-----	2
第1 免許試験実施状況	-----	11
1 学科試験	-----	11
2 実技試験	-----	15
第2 作業環境測定士試験実施状況	-----	17
1 第89回（令和4年度第1回）の試験	-----	17
2 第90回（令和4年度第2回）の試験	-----	18
第3 労働安全・労働衛生コンサルタント試験実施状況	-----	19
1 第50回（令和4年度）の試験	-----	19
第4 登録状況	-----	21
第5 普及啓発事業	-----	21
第6 各種会議等	-----	21
1 理事会	-----	21
2 評議員会	-----	22
3 試験員会等	-----	23
4 試験問題検討会	-----	24
5 部内会議	-----	25
6 監査・指導関係	-----	25
7 研修・教育関係	-----	26
(参 考)	-----	28

# 概 況

令和5年3月の我が国経済は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の経済を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

我が国の労働災害は、長期的には減少しており、新型コロナウイルス感染症への罹患によるものを除いた労働災害による死亡者数について、令和4年は、前年同期比▲4人、0.5%減の774人となり、過去最少となったものの、休業4日以上之死傷者数は、前年同期比1,769人、1.4%増の132,355人となり、過去20年間で最多となった。

ところで、近年の受験申請者数の動向をみると、免許試験については、令和3年度においては191,200人、令和4年度においては1,198人、0.6%減の190,002人となった。作業環境測定士試験については、令和3年度においては2,339人、令和4年度においては145人、6.2%増の2,484人となった。労働安全・労働衛生コンサルタント試験については、令和3年度においては2,219人、令和4年度においては65人、2.9%増の2,284人となった。

このような中、当協会は、各試験の実施に関する事業並びに労働安全・労働衛生コンサルタント及び作業環境測定士の登録を、国に代わって行う唯一の指定試験機関・指定登録機関として、安全衛生を推進する人材、なかでも危険有害な業務や安全衛生のための指導的立場に立つ業務に携わる人材を質及び量ともに確保していくことにより、我が国の安全衛生水準の向上を図るため、公正、安定的かつ効率的な事業の実施に努めた。

具体的には、重点事項として、次の取組を行った。

## 1 試験業務の的確な実施

### (1) 試験の計画的かつ確実な実施

ア 免許試験については、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、的確に実施した。

○衛生管理者免許試験は、受験申請者の増加に対応するため、センター試験を4回追加実施。

○土・日・祝日に実施するセンター試験として、衛生管理者免許試験を16回実施。

○要請に基づく出張特別試験として、高等学校では12会場（14回）、矯正施設では19か所（24回）の試験を実施した。

イ コンサルタント試験は、筆記試験を10月18日に、口述試験を1月17日・18日（大阪会場）、1月31日～2月2日（東京会場）に実施した。

ウ 測定士試験は、第1回を8月24日～25日、第2回を2月14日に実施した。

### (2) 新型コロナウイルス感染症への対応

試験実施における新型コロナウイルス感染症対応通達に基づき、受験者の検温、手指の消毒、マスク着用の実施、受験者間の間隔の確保、試験室の換気、机の消毒等の対策等を適切に行い、試験を安定的、継続的に実施した。

なお、政府の新型コロナ感染症対策の基本的対処方針が令和5年3月に変更されたことに伴い、マスク着用を緩和し、発熱者や咳等がひどい場合に着用を求めることとした。

また、試験日に発熱した者等に対しては、試験日の変更又は受験料の返還を行う特別措置を継続して実施した。

出張試験については、島しょ部の学生試験で1件中止したが、その他は計画通り実施した。

(3) 試験実施に伴う過誤事案の防止

ア 免許試験に伴う過誤事案は、一卵性双生児の兄弟による替え玉受験等4件発生した。

イ コンサルタント試験及び測定士試験の過誤事案は、発生しなかった。

## 2 良質な試験問題の確保

(1) 試験問題の質の確保

ア 試験問題検討委員会衛生管理者部会

本部職員による会議を6回開催し、過去問、新問について、整理、分類、修正等を検討した。

イ 試験問題検討委員会エックス線作業主任者・ガンマ線透過写真撮影作業主任者部会

本部職員による会議を6回開催し、過去問、新問について、整理、分類、修正等を検討した。

ウ 試験問題検討委員会潜水士部会

外部専門家及び本部職員による会議を1回開催し、過去問、新問について、整理、分類、修正等を検討した。

エ 試験問題検討委員会（安全関係免許試験に関する部会）

外部専門家（ボイラー、ボイラー整備）及び本部職員による会議を2回、本部職員による会議を4回開催し、実施した試験問題について、正答率の低い問題を中心に検討した。

(2) 試験問題の不適切事案の防止

ア 免許試験の不適切事案は、1件発生した。

イ コンサルタント試験の不適切事案は、発生しなかった。

ウ 測定士試験の不適切事案は、1件発生した。

エ コンサルタント試験、測定士試験及び特級ボイラー技士免許試験については、専門家による委員会を以下のとおり開催した。

(ア) コンサルタント試験 35回（令和3年度 35回）

(イ) 測定士試験 34回（令和3年度 33回）

(ウ) 特級ボイラー技士免許試験 5回（令和3年度 5回）

## 3 センター施設等のあり方の検討

各センター施設の老朽化が進行している状況の中で、大規模な自然災害にも耐えられるよう施設を維持・管理し、各種試験を確実に実施するため、現在のセンターの立地状況、長期的な受験者数の動向及びニーズ等を踏まえ、センター施設等のあり方について検討を行った。その結果、RC造のセンターについては、経費節減を図るため、日常的に施設を点検し適宜の修繕を行う保全管理を行うとともに、大規模修繕を的確に実施することにより、施設の長寿命化を図り、また、鉄骨造の関東・近畿センターについては、適時のRC造による建替えを行うこととした。その建替えについては、常設外部会場の賃貸に併せて規模を縮小することとした。これらにより、各センターの修繕計画を見直し、新たに施設計画を策定した。

## 4 効率的な業務運営

第4期中期計画の最終年度に当たる本年度の経費については、平成30年度実績の水準を維持するという目標を設定し、以下の事項を推進した。

(1) 固定資産等の管理の徹底

固定資産、物品等を台帳へ確実に登録することをセンターに徹底した。

センター施設整備において、事後保全（修理・修繕）はもとより、修繕3カ年計画（令和3年度～令和5年度）に基づく保全管理（計画的改修等）を実施した。

(2) 組織・運営体制の整備

常勤理事2名、正規雇用職員91名の必要最小限の人員で対応した。（令和3年度は、常勤理事2名、正規雇用職員90名）

(3) 業務の効率化

ア 本部及びセンターとの情報共有をさらに密にし、連携を図り、効率的に案件処理を進めるため、Web会議システムを利用し、月次連絡会を概ね毎月開催するとともに、所長会議等各種会議、予算編成打合せ会、産業医等による面接指導等で活用した。

イ 本部及びセンターにおいて、安全衛生活動を計画的に行うため、組織体制及び規程の整備等について、令和5年度から試行できるよう準備・検討を行った。また、産業医等による面接指導をWeb会議システムにて実施した。

ウ 令和5年2月にリース契約が満了するため、令和4年11月に業務用パソコンの更新を行った。なお、業務用パソコンには、公益法人契約の場合安価で利用することができるMicrosoft365導入し、スケジュール管理を共有できる仕組みを整えた。

エ 出退勤管理をシステム化するため、勤怠管理システムを導入し、本部においては、令和4年11月から試行し、センターにおいては、令和5年2月から試行し、令和5年4月から本格稼働するための準備を行った。

(4) 経費の縮減及び契約・調達の効率化

支出経費については、内容・積算根拠の精査等による縮減に努めた。

契約については、「電子申請（電子決済連携を含む）システム構築・保守業務一式」に係る一般競争入札（総合評価落札方式）を実施し、契約を締結した。

また、低額のため一般競争入札によらないものについては、インターネットの活用等により、廉価なものの調達に努めた。

## 5 受験者に対するサービスの充実

(1) 電子申請への対応

政府において、申請受付、手数料の決済等についてもオンライン化を推進すべきとされたことから、受験者の利便性の向上を図ること等を目的とした電子申請・電子決済システムの開発計画等を策定し、令和5年4月から開発、令和6年4月から運用開始を行えるよう準備を行った。

また、当該目的に沿った電子申請・電子決済システムの要求定義を作成し、総合評価落札方式による入札を行い、業者を決定した。

(2) 受験者管理システム及び登録者管理システムの適切な運用

受験者管理システム及び登録者管理システムについては、安定的な稼働をさせるため、セキュリティ対策として全端末において、毎月1回、ウイルスチェックを実施した。

登録者管理システムについては、電子申請化に備え受験者管理システムと同様のアプリケーションシステムとするよう全面改修し、令和4年10月から運用を開始した。

(3) 配慮の必要な受験者への対応

障がい等を有する受験者に対して、以下のような配慮をした試験を実施した。

- ア 音声再生による試験
- イ 試験問題及び解答用紙の拡大
- ウ 特別試験室(1階)での試験
- エ 漢字にルビを振った試験問題による試験
- オ 試験時間の延長

(4) 適切な広報活動

- ア 受験申請時等に必要な情報や試験実施に係る最新情報及び新型コロナウイルス感染症防止の注意事項など、ホームページへの適切な掲載等に努めた。特に、労働安全衛生法手数料の一部を改正する政令が公布された5年1月18日に、直ちに改正手数料について掲載・広報した。
- イ 「免許試験受験申請書とその作り方」について、法令の改正等に伴う所要の変更、より分かりやすい内容に変更等した。
- ウ 合格者の受験番号をホームページに掲載した。
- エ 試験不合格者に対する得点の通知を引き続き実施した。
- オ コンサルタント及び測定士の登録申請者に必要な情報を的確にホームページで周知した。
- カ 試験問題はホームページに常時2回分掲載し公表した。  
なお、択一式試験については正答も併せて公表した。

**6 情報システムセキュリティ強化対策の維持向上等による個人情報等機密事項の漏えい防止対策の徹底**

- (1) 当協会のホームページ改ざん事案等を契機に実施したシステムの強化対策及び管理強化対策を継続し、セキュリティの維持・管理を徹底した。
- (2) 業務用パソコン等のサーバー及びこれに付随するセキュリティ機器等について全面的に更改し、職員の業務用のデータを全てサーバー内に保存できるようにした。
- (3) サーバー等の更新に伴い、関係する規程の見直しを行った。
- (4) 全センターに対して、「情報セキュリティ監査に係るチェックリスト」による自己評価を実施した。
- (5) 電子メール及びパソコン利用時の危機管理等についての理解度を確保することを目的とした情報セキュリティ教育をテスト形式(50問)にて実施した。
- (6) 業務用パソコンの故障対応、セキュリティを含めシステム機器全般の管理等を行うため、システム保守契約を継続した。
- (7) 試験問題の漏えい及び受験者等の個人情報の漏えいは発生しなかった。

**7 コンサルタント及び測定士の登録事務の的確な実施**

登録者管理システムについては、電子申請化に備え受験者管理システムと同様のアプリケーションシステムとするよう全面改修し、令和4年10月から運用を開始した(再掲)。

なお、登録事務に係る過誤事案は発生しなかった。

## 8 国との密接な連携と受験者動向等の把握

- (1) 厚生労働省との間で、労働安全衛生行政の方向性、法改正等の動向、試験事務の実施に関する事項、新型コロナウイルス感染症、デジタル行政の動向等について情報交換を行い、行政施策と連動した的確な業務運営を図った。
- (2) デジタル庁主催のWeb会議に参加した。
- (3) 受験案内書や免許試験受験申請書などを労働基準監督署、ハローワークなどにおいてもらう一方、都道府県労働局からの安全衛生関連周知啓発ポスターを掲示した。

## 9 職員研修等の充実

- (1) 新規採用職員研修を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症により中止していた新規採用後3年程度の職員に対して行う初任時職員研修を中央災害防止協会の講師を招くなどにより実施した。
- (2) 電子メール及びパソコン利用時の危機管理等についての理解度を確保することを目的とした情報セキュリティ教育をテスト形式(50問)にて実施した(再掲)。
- (3) 職員にビデオ等を視聴させることにより、ハラスメント防止研修を実施した。
- (4) 延べ16人の職員に対して、資格取得に係る支援を行い、その促進を図った。

以下、令和4年度事業計画を踏まえ、各事項について記す。

- 1 「労働安全衛生法に基づく免許試験」は、センター試験及び出張試験を実施した結果、次のとおりであった。

区 分		実施回数(回)	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
学科試験	令和4年度	1,446	185,869	174,823	89,841	51.4
	令和3年度	1,518	186,857	174,468	86,767	49.7
	増 減	△72	△988	355	3,074	1.7
	増減率(%)	△4.7	△0.5	0.2	3.5	—
実技試験	令和4年度	324	4,133	3,794	2,198	57.9
	令和3年度	337	4,343	4,010	2,271	56.6
	増 減	△13	△210	△216	△73	1.3
	増減率(%)	△3.9	△4.8	△5.4	△3.2	—
合 計	令和4年度	1,770	190,002	178,617	92,039	51.5
	令和3年度	1,855	191,200	178,478	89,038	49.9
	増 減	△85	△1,198	139	3,001	1.6
	増減率(%)	△4.6	△0.6	0.1	3.4	—

(注) 特級ボイラー技工士免許試験については、東京会場においても実施したが、実施回数は関東センターと合わせて1回とした。

- 2 「作業環境測定士試験」は、第89回試験を令和4年8月24日、25日に東京会場ほか7センターで実施、また、第90回試験を第二種作業環境測定士試験のみとして令和5年2月14日に7センターで実施した結果、次のとおりであった。

区 分	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
令和4年度	2,484	2,319	1,223	52.7
令和3年度	2,339	2,138	1,084	50.7
増 減	145	181	139	2.0
増減率(%)	6.2	8.5	12.8	—

(注) 受験者数には、第二種試験科目のうち一部科目について合格点を得て、科目免除を受けた後に当該科目以外の全ての科目が免除となる他の資格を取得し、今回の第二種試験を受験申請したため、第二種試験合格として取り扱った者7人は含まれない。

- 3 「労働安全・労働衛生コンサルタント試験」は、第50回筆記試験を令和4年10月18日に、関東センター及び近畿センターを除く各センター並びに東京都内及び兵庫県内で実施し、また、口述試験を大阪府内で令和5年1月17日及び18日に、東京都内で令和5年1月31日、2月1日及び2日に実施した結果、次のとおりであった。



(1) 労働安全コンサルタント試験

ア 筆記試験

	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	筆記試験 合格率(%)
令和4年度	1,385	1,236	369	29.9
令和3年度	1,434	1,290	517	40.1
増減	△49	△54	△148	△10.2
増減率(%)	△3.4	△4.2	△28.6	—

イ 口述試験

	筆記試験 合格者数(人)	口述試験 申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	口述試験 合格率(%)
令和4年度	369	0	369	292	79.1
令和3年度	517	0	511	414	81.0
増減	△148	0	△142	△122	△1.9
増減率(%)	△28.6	0	△27.8	△29.5	—

(2) 労働衛生コンサルタント試験

ア 筆記試験

	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	筆記試験 合格率(%)
令和4年度	688	608	202	33.2
令和3年度	583	524	176	33.6
増減	105	84	26	△0.4
増減率(%)	18.0	16.0	14.8	—

イ 口述試験

	筆記試験 合格者数(人)	口述試験 申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	口述試験 合格率(%)
令和4年度	202	211	361	190	52.6
令和3年度	176	202	327	203	62.1
増減	26	9	34	△13	△9.5
増減率(%)	14.8	4.5	4.5	△6.4	—

4 「地区出張試験」は、センターから遠隔の地に居住する受験希望者の利便のため、一部のセンター所在地を除く44都道府県において実施した。

出張試験(学科)	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
令和4年度	49,744	46,675	22,820	48.9
令和3年度	45,155	42,416	19,890	46.9
増減	4,589	4,259	2,930	2.0
増減率(%)	10.2	10.0	14.7	—

5 令和4年度における「高校生を対象とした出張試験」は、関東、中部、中国四国及び九州安全衛生技術センターにおいて、12会場で14回実施した結果、1,116人の受験申請があり、そのうち1,086人が受験し、合格者267人、合格率24.6%であった。

6 令和4年度における「矯正施設を対象とした出張試験」は、近畿安全衛生技術センターを除く6センターにおいて19刑務所で24回実施した結果、192人の受験申請があり、そのうち187人が受験し、合格者146人、合格率78.1%であった。

7 令和4年度における身体の障がいなどにより配慮を行った受験申請者は、延べ216人（免許試験214人、作業環境測定士試験1人、労働安全・労働衛生コンサルタント試験1人）でその内訳は次のとおりであった。

障がいの種類	対応の内容	延べ人数
下肢障がい	障がい者試験室、1階試験室での受験	52
	一般試験室で席は出入り口付近を用意（席を配慮）	7
	障がい者駐車場の確保	14
聴覚障がい	試験の説明メモを配布	19
	障がい者試験室での受験	12
	試験室前方での受験（席を配慮）	4
	補聴器を使用	1
視覚障がい	拡大試験問題、拡大解答用紙を用意	9
	試験時間の延長	3
	音声試験問題を用意	1
	拡大読み取り機、ルーペ使用の許可	4
	障がい者試験室での受験	10
	試験室前方での受験（席を配慮）	2
上肢障がい	障がい者試験室、1階試験室での受験	3
	拡大試験問題、拡大解答用紙、記述式解答用紙を用意	3
	解答用紙へのマーク記入補助	2
精神障がい・発達障がい	障がい者試験室での受験	8
	一般試験室で席は出入り口付近を用意（席を配慮）	7
	試験時間の延長	1

妊婦、疾病	1階試験室での受験	8
	試験室後方での受験（席を配慮）	1
頸部障がい	試験室後方での受験（席を配慮）	1
外国人等受験者	ルビ付記試験問題を用意	44

8 作業環境測定士の登録事務及び労働安全・労働衛生コンサルタントの登録事務について、登録件数は次のとおりであった。

(1) 作業環境測定士

	新規登録 (件)	書換 (件)	個人サンプリングの追加 (件)	再交付 (件)	合計 (件)
令和4年度	721	503	213	9	1,446
令和3年度	550	356	573	13	1,492
増減	171	147	△360	△4	△46
増減率 (%)	31.1	41.3	△62.8	△30.8	△3.1

(注) 書換、個人サンプリングの追加及び再交付が同時に行われた場合、それぞれの件数に計上している。

(2) 労働安全・労働衛生コンサルタント

	新規登録 (件)	書換 (件)	再交付 (件)	合計 (件)
令和4年度	726	100	19	845
令和3年度	377	70	8	455
増減	349	30	11	390
増減率 (%)	92.6	42.9	137.5	85.7

(注) 書換と再交付が同時に行われた場合、それぞれの件数に計上している。

# 第1 免許試験実施状況

## 1 学科試験

(令和4年4月～令和5年3月)

試験の種類	合 計					北海道安全衛生技術センター					
	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特級ボイラー技士	回 7	人 494	人 466	人 112	% 24.0	回 1	人 29	人 28	人 8	% 28.6	
一級ボイラー技士	73 ( 41 )	4,850 ( 1,514 )	4,514 ( 1,409 )	2,032 ( 581 )	45.0 ( 41.2 )	11 ( 6 )	292 ( 68 )	282 ( 64 )	133 ( 26 )	47.2 ( 40.6 )	
二級ボイラー技士	184 ( 97 )	25,655 ( 9,117 )	23,978 ( 8,515 )	12,227 ( 3,851 )	51.0 ( 45.2 )	24 ( 12 )	2,008 ( 715 )	1,912 ( 682 )	869 ( 242 )	45.4 ( 35.5 )	
特別ボイラー溶接士	16 ( 0 )	155 ( 0 )	148 ( 0 )	103 ( 0 )	69.6 ( 0.0 )	2 ( 0 )	5 ( 0 )	5 ( 0 )	2 ( 0 )	40.0 ( 0.0 )	
普通ボイラー溶接士	22 ( 6 )	874 ( 76 )	837 ( 72 )	459 ( 40 )	54.8 ( 55.6 )	2 ( 0 )	25 ( 0 )	22 ( 0 )	16 ( 0 )	72.7 ( 0.0 )	
ボイラー整備士	43 ( 23 )	3,105 ( 945 )	2,968 ( 895 )	2,009 ( 564 )	67.7 ( 63.0 )	5 ( 2 )	136 ( 24 )	135 ( 23 )	104 ( 19 )	77.0 ( 82.6 )	
クレーン・デリック 運転士〔限定なし〕	97 ( 0 )	1,019 ( 0 )	964 ( 0 )	599 ( 0 )	62.1 ( 0.0 )	15 ( 0 )	44 ( 0 )	43 ( 0 )	23 ( 0 )	53.5 ( 0.0 )	
クレーン・デリック 運転士〔クレ限定〕	142 ( 38 )	16,986 ( 1,435 )	16,443 ( 1,370 )	9,477 ( 718 )	57.6 ( 52.4 )	14 ( 2 )	456 ( 6 )	446 ( 6 )	228 ( 3 )	51.1 ( 50.0 )	
クレーン・デリック 運転士〔床上限定〕	17 ( 0 )	51 ( 0 )	50 ( 0 )	27 ( 0 )	54.0 ( 0.0 )	2 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	
移動式クレーン運転士	76 ( 25 )	5,429 ( 338 )	5,188 ( 309 )	3,270 ( 161 )	63.0 ( 52.1 )	8 ( 2 )	291 ( 12 )	282 ( 11 )	205 ( 3 )	72.7 ( 27.3 )	
揚貨装置運転士	14 ( 3 )	618 ( 55 )	600 ( 50 )	457 ( 33 )	76.2 ( 66.0 )	1 ( 0 )	18 ( 0 )	18 ( 0 )	10 ( 0 )	55.6 ( 0.0 )	
発 破 技 士	14 ( 3 )	515 ( 46 )	480 ( 39 )	289 ( 25 )	60.2 ( 64.1 )	2 ( 0 )	66 ( 0 )	58 ( 0 )	30 ( 0 )	51.7 ( 0.0 )	
ガス溶接作業主任者	17 ( 4 )	823 ( 79 )	798 ( 72 )	656 ( 60 )	82.2 ( 83.3 )	1 ( 0 )	27 ( 0 )	27 ( 0 )	20 ( 0 )	74.1 ( 0.0 )	
林業架線作業主任者	13 ( 6 )	147 ( 45 )	143 ( 42 )	95 ( 20 )	66.4 ( 47.6 )	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	
第一種衛生管理者	300 ( 63 )	73,037 ( 23,832 )	68,066 ( 22,339 )	31,207 ( 10,192 )	45.8 ( 45.6 )	27 ( 7 )	2,131 ( 506 )	2,013 ( 476 )	859 ( 185 )	42.7 ( 38.9 )	
第二種衛生管理者	293 ( 55 )	37,522 ( 11,381 )	35,199 ( 10,772 )	18,089 ( 5,612 )	51.4 ( 52.1 )	27 ( 7 )	1,462 ( 338 )	1,399 ( 324 )	626 ( 126 )	44.7 ( 38.9 )	
高圧室内作業主任者	7 ( 0 )	83 ( 0 )	80 ( 0 )	62 ( 0 )	77.5 ( 0.0 )	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	
エックス線作業主任者	41 ( 10 )	6,248 ( 560 )	5,960 ( 522 )	2,648 ( 244 )	44.4 ( 46.7 )	3 ( 0 )	163 ( 0 )	156 ( 0 )	54 ( 0 )	34.6 ( 0.0 )	
ガンマ線透過写真撮 影作業主任者	7 ( 0 )	343 ( 0 )	326 ( 0 )	197 ( 0 )	60.4 ( 0.0 )	1 ( 0 )	13 ( 0 )	12 ( 0 )	4 ( 0 )	33.3 ( 0.0 )	
潜 水 士	63 ( 30 )	7,915 ( 1,629 )	7,615 ( 1,542 )	5,826 ( 1,132 )	76.5 ( 73.4 )	6 ( 2 )	325 ( 78 )	317 ( 77 )	242 ( 67 )	76.3 ( 87.0 )	
合 計	1,446 ( 404 )	185,869 ( 51,052 )	174,823 ( 47,948 )	89,841 ( 23,233 )	51.4 ( 48.5 )	154 ( 40 )	7,492 ( 1,747 )	7,156 ( 1,663 )	3,434 ( 671 )	48.0 ( 40.3 )	
前年 対比	前年度合計	1,518 ( 383 )	186,857 ( 46,988 )	174,468 ( 44,215 )	86,767 ( 20,500 )	49.7 ( 46.4 )	154 ( 37 )	7,905 ( 1,821 )	7,514 ( 1,767 )	3,622 ( 746 )	48.2 ( 42.2 )
	4年度 (%)	95.3 ( 105.5 )	99.5 ( 108.6 )	100.2 ( 108.4 )	103.5 ( 113.3 )	—	100.0 ( 108.1 )	94.8 ( 95.9 )	95.2 ( 94.1 )	94.8 ( 89.9 )	—

注 ( ) は、出張試験によるもので内数である。

(令和4年4月～令和5年3月)

試験の種類	東北安全衛生技術センター					関東安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特級ボイラー技士	回 1	人 28	人 27	人 10	% 37.0	回 1	人 176	人 167	人 36	% 21.6	
一級ボイラー技士	12 ( 7 )	425 ( 158 )	408 ( 147 )	162 ( 61 )	39.7 ( 41.5 )	12 ( 7 )	1,595 ( 389 )	1,452 ( 353 )	665 ( 146 )	45.8 ( 41.4 )	
二級ボイラー技士	22 ( 10 )	1,824 ( 671 )	1,721 ( 627 )	868 ( 302 )	50.4 ( 48.2 )	33 ( 19 )	8,606 ( 2,441 )	7,899 ( 2,244 )	4,344 ( 1,050 )	55.0 ( 46.8 )	
特別ボイラー溶接士	3 ( 0 )	3 ( 0 )	3 ( 0 )	3 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	2 ( 0 )	30 ( 0 )	28 ( 0 )	20 ( 0 )	71.4 ( 0.0 )	
普通ボイラー溶接士	3 ( 0 )	70 ( 0 )	70 ( 0 )	33 ( 0 )	47.1 ( 0.0 )	5 ( 3 )	179 ( 27 )	174 ( 26 )	111 ( 18 )	63.8 ( 69.2 )	
ボイラー整備士	3 ( 0 )	177 ( 0 )	170 ( 0 )	121 ( 0 )	71.2 ( 0.0 )	9 ( 6 )	832 ( 226 )	800 ( 219 )	552 ( 144 )	69.0 ( 65.8 )	
クレーン・デリック 運転士〔限定なし〕	10 ( 0 )	96 ( 0 )	91 ( 0 )	61 ( 0 )	67.0 ( 0.0 )	15 ( 0 )	316 ( 0 )	299 ( 0 )	191 ( 0 )	63.9 ( 0.0 )	
クレーン・デリック 運転士〔クレ限定〕	11 ( 4 )	613 ( 91 )	595 ( 88 )	310 ( 52 )	52.1 ( 59.1 )	25 ( 7 )	4,603 ( 216 )	4,450 ( 206 )	2,789 ( 128 )	62.7 ( 62.1 )	
クレーン・デリック 運転士〔床上限定〕	3 ( 0 )	5 ( 0 )	5 ( 0 )	2 ( 0 )	40.0 ( 0.0 )	3 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	
移動式クレーン運転士	6 ( 0 )	444 ( 0 )	429 ( 0 )	232 ( 0 )	54.1 ( 0.0 )	14 ( 7 )	1,528 ( 32 )	1,459 ( 30 )	1,041 ( 19 )	71.4 ( 63.3 )	
揚貨装置運転士	2 ( 0 )	60 ( 0 )	57 ( 0 )	37 ( 0 )	64.9 ( 0.0 )	2 ( 0 )	131 ( 0 )	128 ( 0 )	94 ( 0 )	73.4 ( 0.0 )	
発破技士	2 ( 0 )	53 ( 0 )	50 ( 0 )	28 ( 0 )	56.0 ( 0.0 )	3 ( 2 )	137 ( 43 )	124 ( 36 )	85 ( 23 )	68.5 ( 63.9 )	
ガス溶接作業主任者	2 ( 0 )	59 ( 0 )	57 ( 0 )	44 ( 0 )	77.2 ( 0.0 )	4 ( 2 )	224 ( 48 )	212 ( 43 )	165 ( 35 )	77.8 ( 81.4 )	
林業架線作業主任者	1 ( 0 )	8 ( 0 )	8 ( 0 )	5 ( 0 )	62.5 ( 0.0 )	3 ( 2 )	17 ( 4 )	15 ( 3 )	12 ( 2 )	80.0 ( 66.7 )	
第一種衛生管理者	41 ( 9 )	5,374 ( 1,737 )	5,080 ( 1,645 )	2,049 ( 649 )	40.3 ( 39.5 )	64 ( 11 )	27,006 ( 8,424 )	24,840 ( 7,860 )	11,909 ( 3,778 )	47.9 ( 48.1 )	
第二種衛生管理者	39 ( 7 )	2,266 ( 768 )	2,155 ( 739 )	981 ( 344 )	45.5 ( 46.5 )	64 ( 10 )	15,810 ( 4,459 )	14,759 ( 4,205 )	8,411 ( 2,459 )	57.0 ( 58.5 )	
高圧室内作業主任者	1 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	1 ( 0 )	38 ( 0 )	35 ( 0 )	29 ( 0 )	82.9 ( 0.0 )	
エックス線作業主任者	3 ( 0 )	335 ( 0 )	328 ( 0 )	140 ( 0 )	42.7 ( 0.0 )	8 ( 2 )	2,323 ( 164 )	2,194 ( 151 )	972 ( 85 )	44.3 ( 56.3 )	
ガンマ線透過写真撮 影作業主任者	1 ( 0 )	30 ( 0 )	27 ( 0 )	21 ( 0 )	77.8 ( 0.0 )	1 ( 0 )	95 ( 0 )	86 ( 0 )	50 ( 0 )	58.1 ( 0.0 )	
潜水士	8 ( 4 )	481 ( 93 )	468 ( 93 )	330 ( 74 )	70.5 ( 79.6 )	8 ( 2 )	2,392 ( 115 )	2,295 ( 109 )	1,853 ( 89 )	80.7 ( 81.7 )	
合 計	174 ( 41 )	12,353 ( 3,518 )	11,751 ( 3,339 )	5,439 ( 1,482 )	46.3 ( 44.4 )	277 ( 80 )	66,038 ( 16,588 )	61,416 ( 15,485 )	33,329 ( 7,976 )	54.3 ( 51.5 )	
前年 対比	前年度合計	177 ( 28 )	12,663 ( 3,228 )	11,864 ( 3,093 )	5,371 ( 1,352 )	45.3 ( 43.7 )	296 ( 64 )	66,155 ( 12,591 )	61,369 ( 11,835 )	32,020 ( 5,756 )	52.2 ( 48.6 )
	4年度 (%)	98.3 ( 146.4 )	97.6 ( 109.0 )	99.0 ( 108.0 )	101.3 ( 109.6 )	—	93.6 ( 125.0 )	99.8 ( 131.7 )	100.1 ( 130.8 )	104.1 ( 138.6 )	—

注 ( ) は、出張試験によるもので内数である。

(令和4年4月～令和5年3月)

試験の種類	中部安全衛生技術センター					近畿安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特級ボイラー技士	回 1	人 73	人 65	人 15	% 23.1	回 1	人 48	人 44	人 9	% 20.5	
一級ボイラー技士	10 ( 6 )	749 ( 234 )	688 ( 220 )	305 ( 85 )	44.3 ( 38.6 )	9 ( 5 )	673 ( 182 )	635 ( 172 )	283 ( 67 )	44.6 ( 39.0 )	
二級ボイラー技士	27 ( 15 )	3,615 ( 1,306 )	3,406 ( 1,230 )	1,743 ( 617 )	51.2 ( 50.2 )	18 ( 5 )	3,539 ( 774 )	3,309 ( 715 )	1,702 ( 345 )	51.4 ( 48.3 )	
特別ボイラー溶接士	2 ( 0 )	9 ( 0 )	9 ( 0 )	8 ( 0 )	88.9 ( 0.0 )	3 ( 0 )	36 ( 0 )	34 ( 0 )	23 ( 0 )	67.6 ( 0.0 )	
普通ボイラー溶接士	4 ( 2 )	100 ( 17 )	98 ( 16 )	53 ( 6 )	54.1 ( 37.5 )	3 ( 0 )	197 ( 0 )	187 ( 0 )	103 ( 0 )	55.1 ( 0.0 )	
ボイラー整備士	8 ( 5 )	461 ( 161 )	439 ( 155 )	290 ( 89 )	66.1 ( 57.4 )	5 ( 2 )	360 ( 44 )	341 ( 43 )	233 ( 23 )	68.3 ( 53.5 )	
クレーン・デリック 運転士〔限定なし〕	15 ( 0 )	193 ( 0 )	184 ( 0 )	118 ( 0 )	64.1 ( 0.0 )	15 ( 0 )	210 ( 0 )	199 ( 0 )	123 ( 0 )	61.8 ( 0.0 )	
クレーン・デリック 運転士〔クレ限定〕	25 ( 6 )	2,876 ( 294 )	2,775 ( 284 )	1,633 ( 141 )	58.8 ( 49.6 )	22 ( 4 )	3,231 ( 121 )	3,152 ( 117 )	1,834 ( 61 )	58.2 ( 52.1 )	
クレーン・デリック 運転士〔床上限定〕	2 ( 0 )	14 ( 0 )	14 ( 0 )	5 ( 0 )	35.7 ( 0.0 )	3 ( 0 )	6 ( 0 )	6 ( 0 )	4 ( 0 )	66.7 ( 0.0 )	
移動式クレーン運転士	8 ( 2 )	686 ( 18 )	654 ( 18 )	443 ( 8 )	67.7 ( 44.4 )	11 ( 3 )	816 ( 19 )	784 ( 16 )	517 ( 7 )	65.9 ( 43.8 )	
揚貨装置運転士	2 ( 1 )	107 ( 25 )	100 ( 21 )	79 ( 16 )	79.0 ( 76.2 )	2 ( 0 )	102 ( 0 )	100 ( 0 )	83 ( 0 )	83.0 ( 0.0 )	
発破技士	1 ( 0 )	79 ( 0 )	75 ( 0 )	41 ( 0 )	54.7 ( 0.0 )	2 ( 0 )	86 ( 0 )	84 ( 0 )	51 ( 0 )	60.7 ( 0.0 )	
ガス溶接作業主任者	3 ( 1 )	173 ( 18 )	168 ( 17 )	155 ( 17 )	92.3 ( 100.0 )	2 ( 0 )	121 ( 0 )	119 ( 0 )	96 ( 0 )	80.7 ( 0.0 )	
林業架線作業主任者	3 ( 2 )	28 ( 14 )	28 ( 14 )	19 ( 6 )	67.9 ( 42.9 )	1 ( 0 )	45 ( 0 )	45 ( 0 )	34 ( 0 )	75.6 ( 0.0 )	
第一種衛生管理者	48 ( 7 )	12,005 ( 3,573 )	11,358 ( 3,395 )	5,288 ( 1,551 )	46.6 ( 45.7 )	50 ( 5 )	10,950 ( 2,499 )	10,240 ( 2,333 )	4,830 ( 1,101 )	47.2 ( 47.2 )	
第二種衛生管理者	47 ( 6 )	4,642 ( 1,121 )	4,340 ( 1,066 )	2,058 ( 567 )	47.4 ( 53.2 )	50 ( 5 )	5,787 ( 1,339 )	5,443 ( 1,256 )	2,790 ( 662 )	51.3 ( 52.7 )	
高圧室内作業主任者	1 ( 0 )	20 ( 0 )	20 ( 0 )	14 ( 0 )	70.0 ( 0.0 )	1 ( 0 )	11 ( 0 )	11 ( 0 )	9 ( 0 )	81.8 ( 0.0 )	
エックス線作業主任者	8 ( 4 )	1,036 ( 178 )	1,006 ( 169 )	475 ( 70 )	47.2 ( 41.4 )	6 ( 0 )	1,263 ( 0 )	1,211 ( 0 )	575 ( 0 )	47.5 ( 0.0 )	
ガンマ線透過写真撮 影作業主任者	1 ( 0 )	41 ( 0 )	40 ( 0 )	32 ( 0 )	80.0 ( 0.0 )	1 ( 0 )	66 ( 0 )	64 ( 0 )	40 ( 0 )	62.5 ( 0.0 )	
潜水士	10 ( 6 )	1,084 ( 297 )	1,054 ( 288 )	793 ( 209 )	75.2 ( 72.6 )	7 ( 1 )	1,428 ( 40 )	1,365 ( 37 )	1,041 ( 32 )	76.3 ( 86.5 )	
合 計	226 ( 63 )	27,991 ( 7,256 )	26,521 ( 6,893 )	13,567 ( 3,382 )	51.2 ( 49.1 )	212 ( 30 )	28,975 ( 5,018 )	27,373 ( 4,689 )	14,380 ( 2,298 )	52.5 ( 49.0 )	
前年 対比	前年度合計	231 ( 49 )	28,123 ( 6,657 )	26,422 ( 6,311 )	13,148 ( 3,035 )	49.8 ( 48.1 )	234 ( 36 )	29,354 ( 5,590 )	27,616 ( 5,305 )	13,906 ( 2,478 )	50.4 ( 46.7 )
	4年度 3年度 (%)	97.8 ( 128.6 )	99.5 ( 109.0 )	100.4 ( 109.2 )	103.2 ( 111.4 )	— ( 83.3 )	90.6 ( 89.8 )	99.1 ( 88.4 )	103.4 ( 92.7 )	— ( )	

注 ( ) は、出張試験によるもので内数である。

(令和4年4月～令和5年3月)

試験の種類	中国四国安全衛生技術センター					九州安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特級ボイラー技士	回 1	人 93	人 90	人 20	% 22.2	回 1	人 47	人 45	人 14	% 31.1	
一級ボイラー技士	8 ( 3 )	615 ( 248 )	590 ( 241 )	288 ( 114 )	48.8 ( 47.3 )	11 ( 7 )	501 ( 235 )	459 ( 212 )	196 ( 82 )	42.7 ( 38.7 )	
二級ボイラー技士	31 ( 19 )	2,929 ( 1,576 )	2,783 ( 1,489 )	1,413 ( 742 )	50.8 ( 49.8 )	29 ( 17 )	3,134 ( 1,634 )	2,948 ( 1,528 )	1,288 ( 553 )	43.7 ( 36.2 )	
特別ボイラー溶接士	2 ( 0 )	56 ( 0 )	54 ( 0 )	36 ( 0 )	66.7 ( 0.0 )	2 ( 0 )	16 ( 0 )	15 ( 0 )	11 ( 0 )	73.3 ( 0.0 )	
普通ボイラー溶接士	3 ( 1 )	156 ( 32 )	149 ( 30 )	79 ( 16 )	53.0 ( 53.3 )	2 ( 0 )	147 ( 0 )	137 ( 0 )	64 ( 0 )	46.7 ( 0.0 )	
ボイラー整備士	6 ( 3 )	761 ( 360 )	725 ( 338 )	475 ( 213 )	65.5 ( 63.0 )	7 ( 5 )	378 ( 130 )	358 ( 117 )	234 ( 76 )	65.4 ( 65.0 )	
クレーン・デリック 運転士(限定なし)	15 ( 0 )	78 ( 0 )	70 ( 0 )	39 ( 0 )	55.7 ( 0.0 )	12 ( 0 )	82 ( 0 )	78 ( 0 )	44 ( 0 )	56.4 ( 0.0 )	
クレーン・デリック 運転士〔クレ限定〕	23 ( 7 )	3,057 ( 378 )	2,960 ( 363 )	1,616 ( 192 )	54.6 ( 52.9 )	22 ( 8 )	2,150 ( 329 )	2,065 ( 306 )	1,067 ( 141 )	51.7 ( 46.1 )	
クレーン・デリック 運転士〔床上限定〕	2 ( 0 )	6 ( 0 )	6 ( 0 )	2 ( 0 )	33.3 ( 0.0 )	2 ( 0 )	19 ( 0 )	18 ( 0 )	13 ( 0 )	72.2 ( 0.0 )	
移動式クレーン運転士	16 ( 4 )	771 ( 78 )	744 ( 74 )	440 ( 56 )	59.1 ( 75.7 )	13 ( 7 )	893 ( 179 )	836 ( 160 )	392 ( 68 )	46.9 ( 42.5 )	
揚貨装置運転士	2 ( 0 )	96 ( 0 )	94 ( 0 )	84 ( 0 )	89.4 ( 0.0 )	3 ( 2 )	104 ( 30 )	103 ( 29 )	70 ( 17 )	68.0 ( 58.6 )	
発破技士	1 ( 0 )	40 ( 0 )	38 ( 0 )	21 ( 0 )	55.3 ( 0.0 )	3 ( 1 )	54 ( 3 )	51 ( 3 )	33 ( 2 )	64.7 ( 66.7 )	
ガス溶接作業主任者	2 ( 0 )	150 ( 0 )	150 ( 0 )	127 ( 0 )	84.7 ( 0.0 )	3 ( 1 )	69 ( 13 )	65 ( 12 )	49 ( 8 )	75.4 ( 66.7 )	
林業架線作業主任者	2 ( 1 )	15 ( 3 )	14 ( 2 )	8 ( 1 )	57.1 ( 50.0 )	2 ( 1 )	34 ( 24 )	33 ( 23 )	17 ( 11 )	51.5 ( 47.8 )	
第一種衛生管理者	35 ( 13 )	7,896 ( 4,066 )	7,373 ( 3,822 )	3,335 ( 1,845 )	45.2 ( 48.3 )	35 ( 11 )	7,675 ( 3,027 )	7,162 ( 2,808 )	2,937 ( 1,083 )	41.0 ( 38.6 )	
第二種衛生管理者	31 ( 9 )	2,937 ( 1,479 )	2,763 ( 1,404 )	1,308 ( 695 )	47.3 ( 49.5 )	35 ( 11 )	4,618 ( 1,877 )	4,340 ( 1,778 )	1,915 ( 759 )	44.1 ( 42.7 )	
高圧室内作業主任者	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	1 ( 0 )	12 ( 0 )	12 ( 0 )	8 ( 0 )	66.7 ( 0.0 )	
エックス線作業主任者	6 ( 1 )	638 ( 136 )	608 ( 127 )	255 ( 55 )	41.9 ( 43.3 )	7 ( 3 )	490 ( 82 )	457 ( 75 )	177 ( 34 )	38.7 ( 45.3 )	
ガンマ線透過写真撮 影作業主任者	1 ( 0 )	51 ( 0 )	50 ( 0 )	26 ( 0 )	52.0 ( 0.0 )	1 ( 0 )	47 ( 0 )	47 ( 0 )	24 ( 0 )	51.1 ( 0.0 )	
潜水士	9 ( 5 )	778 ( 274 )	763 ( 265 )	561 ( 176 )	73.5 ( 66.4 )	15 ( 10 )	1,427 ( 732 )	1,353 ( 673 )	1,006 ( 485 )	74.4 ( 72.1 )	
合 計	197 ( 66 )	21,123 ( 8,630 )	20,024 ( 8,155 )	10,133 ( 4,105 )	50.6 ( 50.3 )	206 ( 84 )	21,897 ( 8,295 )	20,582 ( 7,724 )	9,559 ( 3,319 )	46.4 ( 43.0 )	
前年 対比	前年度合計	213 ( 83 )	20,738 ( 9,129 )	19,153 ( 8,395 )	9,430 ( 3,974 )	49.2 ( 47.3 )	213 ( 86 )	21,919 ( 7,972 )	20,530 ( 7,509 )	9,270 ( 3,159 )	45.2 ( 42.1 )
	4年度 (%)	92.5	101.9	104.5	107.5	—	96.7	99.9	100.3	103.1	—
	3年度	( 79.5 )	( 94.5 )	( 97.1 )	( 103.3 )	( 97.7 )	( 104.1 )	( 102.9 )	( 105.1 )	( 105.1 )	( 105.1 )

注 ( ) は、出張試験によるもので内数である。

2 実技試験

(令和4年4月～令和5年3月)

試験の種類	合 計					北海道安全衛生技術センター					東北安全衛生技術センター					関東安全衛生技術センター					
	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特別ボイラー溶接士	18	142	141	136	96.5	2	3	3	3	100.0	4	8	8	1	100.0	2	25	57	23	92.0	
普通ボイラー溶接士	44	752	716	448	62.6	2	24	24	16	66.7	5	63	61	27	44.3	7	177	168	102	60.7	
クレーン・デリック 運転士（限定なし）	46	81	67	14	20.9	2	2	2	0	0.0	8	22	18	1	5.6	10	13	10	2	20.0	
クレーン・デリック 運転士〔クレ限定〕	147	2,279	2,024	960	47.4	12	140	131	74	56.5	11	181	163	49	30.1	15	268	226	128	56.6	
クレーン・デリック 運転士〔床上限定〕	11	43	43	24	55.8	1	1	1	0	0.0	2	4	4	3	75.0	0	0	0	0	—	
移動式クレーン運転士	50	497	467	313	67.0	5	11	11	4	36.4	6	46	42	18	42.9	8	100	96	71	74.0	
揚貨装置運転士	8	339	336	303	90.2	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	2	143	143	130	90.9	
合 計	324	4,133	3,794	2,198	57.9	24	181	172	97	56.4	36	324	296	106	35.8	44	726	668	456	68.3	
前年 対比	前年度合計	337	4,343	4,010	2,271	56.6	26	210	200	97	48.5	30	247	230	87	37.8	47	754	713	482	67.6
	4年度 3年度 (%)	96.1	95.2	94.6	96.8	—	92.3	86.2	86.0	100.0	—	120.0	131.2	128.7	121.8	—	93.6	96.3	93.7	94.6	—



(令和4年4月～令和5年3月)

試験の種類	中部安全衛生技術センター					近畿安全衛生技術センター					中国四国安全衛生技術センター					九州安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特別ボイラー溶接士	3	12	12	12	100.0	3	38	37	35	94.6	2	40	40	39	97.5	2	16	16	16	100.0	
普通ボイラー溶接士	7	106	104	51	49.0	11	148	143	92	64.3	6	117	107	92	86.0	6	117	109	68	62.4	
クレーン・デリック 運転士〔限定なし〕	7	11	11	5	45.5	11	20	16	3	18.8	2	2	2	1	50.0	6	11	8	2	25.0	
クレーン・デリック 運転士〔クレ限定〕	30	603	545	275	50.5	33	509	459	200	43.6	26	370	311	147	47.3	20	208	189	87	46.0	
クレーン・デリック 運転士〔床上限定〕	2	8	8	3	37.5	3	8	8	4	50.0	1	5	5	2	40.0	2	17	17	12	70.6	
移動式クレーン運転士	8	109	105	81	77.1	7	90	82	52	63.4	7	62	59	45	76.3	9	79	72	42	58.3	
揚貨装置運転士	2	64	64	64	100.0	2	41	40	37	92.5	2	91	89	72	80.9	0	0	0	0	—	
合 計	59	913	849	491	57.8	70	854	785	423	53.9	46	687	613	398	64.9	45	448	411	227	55.2	
前年 対比	前年度合計	60	906	834	476	57.1	73	966	887	441	49.7	54	736	682	449	65.8	47	524	464	239	51.5
	4年度 3年度 (%)	98.3	100.8	101.8	103.2	—	95.9	88.4	88.5	95.9	—	85.2	93.3	89.9	88.6	—	95.7	85.5	88.6	95.0	—

## 第2 作業環境測定士試験実施状況

### 1 第89回（令和4年度第1回）の試験

#### (1) 試験結果

区分	受験申請者数（人）	受験者数（人）	合格者数（人）	合格率（％）
第一種	983	935	612	65.5
第二種	763	712	283	39.7
			313	—
			314	—
計	1,746	1,647	925	56.2

(注1) 第二種試験の合格者数欄の中段は、第一種試験を申請、受験した者で第二種試験にのみ合格した者30人を含む合格者数である。

(注2) 第二種試験の合格者数欄の下段は、第二種試験科目のうち一部科目について合格点を得て、科目免除を受けた後に当該科目以外の全ての科目が免除となる他の資格を取得し今回の第二種試験を受験申請したため、第二種試験合格として取り扱った者1人を含む合格者数である。

(2) 試験の公告 令和4年4月8日（金）

(3) 実施日 令和4年8月24日（水）、25日（木）

(4) 試験地及び試験場

北海道 恵庭市	北海道安全衛生技術センター	宮城県 岩沼市	東北安全衛生技術センター
千葉県 市原市	関東安全衛生技術センター	東京都	フォーラムエイト
愛知県 東海市	中部安全衛生技術センター	兵庫県 加古川市	近畿安全衛生技術センター
広島県 福山市	中国四国安全衛生技術センター	福岡県 久留米市	九州安全衛生技術センター

(5) 合格発表 令和4年10月6日（木）

2 第90回（令和4年度第2回）の試験

(1) 試験結果

区 分	受験申請者数（人）	受験者数（人）	合格者数（人）	合格率（％）
第二種	738	672	298	44.3
			304	—

(注) 合格者数欄の下段は、第二種試験科目のうち一部科目について合格点を取得、科目免除を受けた後に当該科目以外の全ての科目が免除となる他の資格を取得し今回の第二種試験を受験申請したため、第二種試験合格として取り扱った者6人を含む合格者数である。

(2) 試験の公告 令和4年10月3日（月）

(3) 実施日 令和5年2月14日（火）

(4) 試験地及び試験場

北海道 恵庭市	北海道安全衛生技術センター	宮城県 岩沼市	東北安全衛生技術センター
千葉県 市原市	関東安全衛生技術センター	愛知県 東海市	中部安全衛生技術センター
兵庫県 加古川市	近畿安全衛生技術センター	広島県 福山市	中国四国安全衛生技術センター
福岡県 久留米市	九州安全衛生技術センター		

(5) 合格発表 令和5年3月20日（月）

### 第3 労働安全・労働衛生コンサルタント試験実施状況

#### 1 第50回（令和4年度）の試験

##### （1）試験結果

##### ア 筆記試験

##### （労働安全）

区 分	受験申請者数（人）	受験者数（人）	合格者数（人）	筆記試験合格率（％）
機 械	124	110	40	36.4
電 気	86	74	25	33.8
化 学	59	55	11	20.0
土 木	864	769	225	29.3
建 築	252	228	68	29.8
計	1,385	1,236	369	29.9

##### （労働衛生）

区 分	受験申請者数（人）	受験者数（人）	合格者数（人）	筆記試験合格率（％）
保 健 衛 生	404	361	138	38.2
労働衛生工学	284	247	64	25.9
計	688	608	202	33.2

##### イ 口述試験

##### （労働安全）

区 分	筆記試験 合格者（人）	口述試験 申請者（人）	受験者（人）	合格者数（人）	口述試験 合格率（％）
機 械	40	0	40	35	87.5
電 気	25	0	25	22	88.0
化 学	11	0	11	10	90.9
土 木	225	0	225	172	76.4
建 築	68	0	68	53	77.9
計	369	0	369	292	79.1

##### （労働衛生）

区 分	筆記試験 合格者（人）	口述試験 申請者（人）	受験者（人）	合格者数（人）	口述試験 合格率（％）
保 健 衛 生	138	209	295	155	52.5
労働衛生工学	64	2	66	35	53.0
計	202	211	361	190	52.6

ウ 最終合格率

(労働安全)

区 分	最終合格率 (%)
機 械	31.8
電 気	29.7
化 学	18.2
土 木	22.4
建 築	23.2
計	23.6

(労働衛生)

区 分	最終合格率 (%)
保 健 衛 生	29.3
労働衛生工学	14.1
計	24.4

(2) 試験の公告 令和4年6月9日(木)

(3) 試験実施日、試験地等

ア 筆記試験

(ア) 試験実施日 令和4年10月18日(火)

(イ) 試験地及び試験場

北海道 恵庭市	北海道安全衛生技術センター	宮城県 岩沼市	東北安全衛生技術センター
東京都	ベルサール渋谷ファースト	愛知県 東海市	中部安全衛生技術センター
兵庫県	神戸サンボーホール	広島県 福山市	中国四国安全衛生技術センター
福岡県 久留米市	九州安全衛生技術センター		

イ 口述試験

(ア) 試験実施日

令和5年1月17日(火)～1月18日(水) (大阪府)

令和5年1月31日(火)～2月2日(木) (東京都)

(イ) 試験地及び試験場

大阪府	エル・おおさか
東京都	東京国際フォーラム

(4) 合格発表

ア 筆記試験合格者発表 令和4年12月19日(月)(厚生労働省)

イ 口述試験合格者発表 令和5年3月20日(月)(厚生労働省)

## 第4 登録状況

### 1 作業環境測定士の登録状況（件）

新規登録（件）		書換（件）		小計 （件）	個人サンプ リングの追加 （件）	再交付 （件）	合計 （件）
第一種	第二種	第一種	第二種				
174	547	497	6	1,224	213	9	1,446

（注）書換、個人サンプリングの追加及び再交付が同時に行われた場合、それぞれの件数に計上している。

### 2 労働安全・労働衛生コンサルタントの登録状況（件）

新規登録（件）							小計 （件）	書換 （件）	再交付 （件）	合計 （件）
機械	電気	化学	土木	建築	保健衛生	労働衛 生工学				
37	32	21	288	85	196	67	726	100	19	845

（注）書換と再交付が同時に行われた場合、それぞれの件数に計上している。

## 第5 普及啓発事業

- 1 免許試験日程表（ポスター）を作成し、関係行政機関、関係団体に掲示を依頼した。
- 2 関係団体機関誌等に試験日程等を掲載し、受験希望者への周知を図った。
- 3 各センター所在地等の関係団体機関誌等への広報依頼を行った。
- 4 試験協会NEWS（年4回発行）の内容の充実を図り、関係行政機関、受験申請書等頒布機関、受験者等に配布した。

## 第6 各種会議等

### 1 理事会

#### （1）第19回定時理事会（令和4年5月23日、於：協会本部）

ア 次の案件を附議し、すべての案件について全員一致をもって承認された。

（ア）令和3年度事業報告の承認を求める件

（イ）資産取得（大規模修繕）に必要な額及び積立期間の変更（中国四国安全衛生技術センター）の承認を求める件

（ウ）資産取得（大規模修繕）に必要な額及び積立期間の変更（東北安全衛生技術センター）の承認を求める件

（エ）資産取得（大規模修繕）に必要な額及び積立期間の変更（北海道安全衛生技術センター）の承認を求める件

- (オ) 令和3年度決算の承認を求める件
- (カ) 内閣府への提出書類の承認を求める件
- (キ) 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等に関する件
- イ 全案件の承認後、次の報告が行われた。
  - (ア) 監査報告
  - (イ) 理事長の職務執行状況について
  - (ウ) 常務理事の職務執行状況について
- (2) 臨時理事会（令和4年6月15日、於：協会本部）
  - 法人法第194条及び定款第20条の規定に基づく決議の省略により、次の案件の提案書を発し、全員から書面により同意の意思表示を得た。
    - (ア) 理事長及び常務理事の選任に係るご提案
- (3) 第20回定時理事会（令和5年3月1日、於：協会本部）
  - ア 次の案件を附議し、すべての案件について全員一致をもって承認された。
    - (ア) 令和5年度事業計画書及び令和4年度収支予算書等の承認を求める件
    - (イ) 臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等に関する件
  - イ 全案件の承認後、次の報告が行われた。
    - (ア) 「第7回安全衛生関係指定制度運営評価会議」について
    - (イ) 役員の再任に係る意向について
    - (ウ) 理事長の職務執行状況について
    - (エ) 常務理事の職務執行状況について

## 2 評議員会

- (1) 臨時評議員会（令和4年4月18日、於：協会本部）
  - ア 次の案件を付議し、全員一致をもって承認された。
    - (ア) 役員の選任に関する件
  - イ 案件終了後、次の報告がなされた。
    - (ア) 第18回理事会報告
- (2) 第10回定時評議員会（令和4年6月14日、於：協会本部）
  - ア 次の案件を付議し、全員一致をもって承認された。
    - (ア) 令和3年度決算（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）の承認を求める件
  - イ 案件終了後、次の報告がなされた。
    - (ア) 令和3年度事業報告について
    - (イ) 資産取得（大規模修繕）に必要な額及び積立期間の変更（中国四国・東北・北海道安全衛生技術センター）について
    - (ウ) 内閣府への提出書類について
    - (エ) 監査報告
    - (オ) 役員の選任について

### 3 試験員会等

#### (1) 特級ボイラー技士免許試験試験問題検討委員会

- 令和4年6月8日 第1回（於：協会本部）
- 6月20日 第2回（ ” ）
- 7月5日 第3回（ ” ）
- 11月9日 第4回（ ” ）
- 11月22日 第5回（ ” ）

#### (2) 作業環境測定士試験員会

##### ア 令和4年度第1回試験（第89回試験）

(ア) 第1回科目別試験員会（令和4年4月4日～4月25日、於：協会本部）

労働衛生関係法令以外の8科目について開催し、出題分担に基づき作成した試験問題原案について協議・検討し、試験問題案を作成した。

(イ) 幹事試験員会（試験問題作成）（令和4年5月16日～6月1日、於：協会本部）

全9科目について開催し、各科目の試験問題案の検討・確認を行うとともに、科目間の調整を図った。

(ウ) 第2回科目別試験員会（令和4年6月6日～7月11日、於：協会本部）

分析概論及び選択科目について開催し、試験問題案の再検討・校正を行い、試験問題の最終決定を行った。

(エ) 幹事試験員会（令和4年9月13日、於：協会本部）

第1回試験の採点結果に基づき、9科目の試験問題等についての検討・確認を行うとともに、合否判定を行った。

##### イ 令和4年度第2回試験（第90回試験）

(ア) 第1回科目別試験員会（令和4年10月4日、12日、20日、於：協会本部）

労働衛生一般、デザイン・サンプリング及び分析概論の各科目について開催し、出題分担に基づき作成した試験問題原案について協議・検討し、試験問題案を作成した。

(イ) 幹事試験員会（試験問題作成）（令和4年11月8日、11日、於：協会本部）

4科目について開催し、各科目の試験問題案の検討・確認を行うとともに、科目間の調整を図った。

(ウ) 第2回科目別試験員会（令和4年11月21日、12月5日、於：協会本部）

デザイン・サンプリング及び分析概論の各科目について開催し、試験問題案の再検討・校正を行い、試験問題の最終決定を行った。

(エ) 幹事試験員会（令和5年3月6日、於：協会本部）

第2回試験の採点結果に基づき、4科目の試験問題等について検討・確認を行うとともに、合否判定を行った。

#### (3) 労働安全・労働衛生コンサルタント試験専門委員会

##### ア 労働安全コンサルタント

(ア) 労働安全コンサルタント試験 専門委員会 分科会・座長会議

（令和4年5月9日（月）～8月26日（金）、於：協会本部等）

産業安全一般分科会4回、産業安全関係法令分科会2回、記述試験分科会6回、座長会議8回を開催し、試験問題を作成した。



(イ) 労働安全コンサルタント試験 専門委員会 全体会議

(令和4年11月25日(金)、於：協会本部等)

筆記試験結果の評価・検討を行った。

イ 労働衛生コンサルタント

(ア) 労働衛生コンサルタント試験 専門委員会 分科会・座長会議

(令和4年5月10日(火)～8月31日(水)、於：協会本部等)

労働衛生一般分科会3回、労働衛生関係法令分科会3回、記述試験分科会6回、座長会議3回を開催し、試験問題を作成した。

(イ) 労働衛生コンサルタント試験 専門委員会 全体会議

(令和4年11月21日(月)、於：協会本部等)

筆記試験結果の評価・検討を行った。

(4) 労働安全・労働衛生コンサルタント試験口述試験員打合せ会議(安全及び衛生)

新型コロナウイルス感染症対策のため、試験実施本部での全試験員による打合せ会議ではなく、各試験室を担当する試験員による打合せ会議を実施した。

ア 大阪試験場 令和5年1月17日(火)～1月18日(水)

於：エル・おおさか 各試験室

イ 東京試験場 令和5年1月31日(火)～2月2日(木)

於：東京国際フォーラム 各試験室

#### 4 試験問題検討委員会

(1) 衛生管理者部会

第1回 令和4年11月2日(於：協会本部)

第2回 11月22日(於：協会本部)

第3回 12月7日(於：協会本部)

第4回 12月20日(於：協会本部)

第5回 令和5年1月25日(於：協会本部)

第6回 2月8日(於：協会本部)

(2) エックス線作業主任者及びガンマ線透過写真撮影作業主任者部会

第1回 令和4年10月5日(於：協会本部)

第2回 10月19日(於：協会本部)

第3回 11月16日(於：協会本部)

第4回 11月30日(於：協会本部)

第5回 12月14日(於：協会本部)

第6回 令和5年1月11日(於：協会本部)

(3) 安全関係免許試験検討部会

第1回 令和5年1月23日(於：協会本部)

第2回 2月7日(於：協会本部)

第3回 2月16日(於：協会本部)

第4回 2月24日(於：協会本部)

第5回 3月9日(於：協会本部)

第6回 令和5年3月16日（於：協会本部）

## 5 部内会議

### (1) 所長会議

第1回 令和4年9月1日（Web会議）

第2回 令和5年2月22日（Web会議）

### (2) 総務課長会議

第1回 令和4年11月28日（Web会議）

第2回 令和5年2月28日（Web会議）

### (3) 試験課長会議

第1回 令和4年4月8日（Web会議）

第2回 令和4年10月13日（Web会議）

## 6 監査・指導関係

### (1) 監事監査

令和4年5月13日 令和3年度（全期）監事監査 協会本部

9月9日 東北センター監事監査

9月26日 近畿センター監事監査

9月30日 関東センター監事監査

11月25日 中国四国センター監事監査

12月2日 令和4年度（上期）監事監査 協会本部

### (2) 税務調査

令和4年10月25日～10月26日 協会本部

### (3) 内閣府検査

令和5年1月26日 協会本部

### (4) 機関検査

令和5年3月7日 関東センター

令和5年3月8日 協会本部

### (5) 業務指導

令和4年10月25日 北海道センター

11月7日 九州センター

12月12日 中部センター

12月22日 関東センター

### (6) 情報セキュリティ監査

#### ア 自主点検

令和4年10月～11月 全センター

#### イ 実地監査

令和4年10月25日 北海道センター

11月7日 九州センター

12月12日 中部センター

7 研修・教育関係

(1) 新規採用職員研修

令和4年4月1日

令和4年7月4日

令和4年9月1日

(2) 初任時職員研修

令和4年4月26日～4月27日

(3) ハラスメント防止研修

令和4年12月～令和5年1月（動画の視聴）

(4) 情報セキュリティ教育

令和5年2月（テスト形式全50問）

令和4年度事業報告の附属明細書については、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年5月

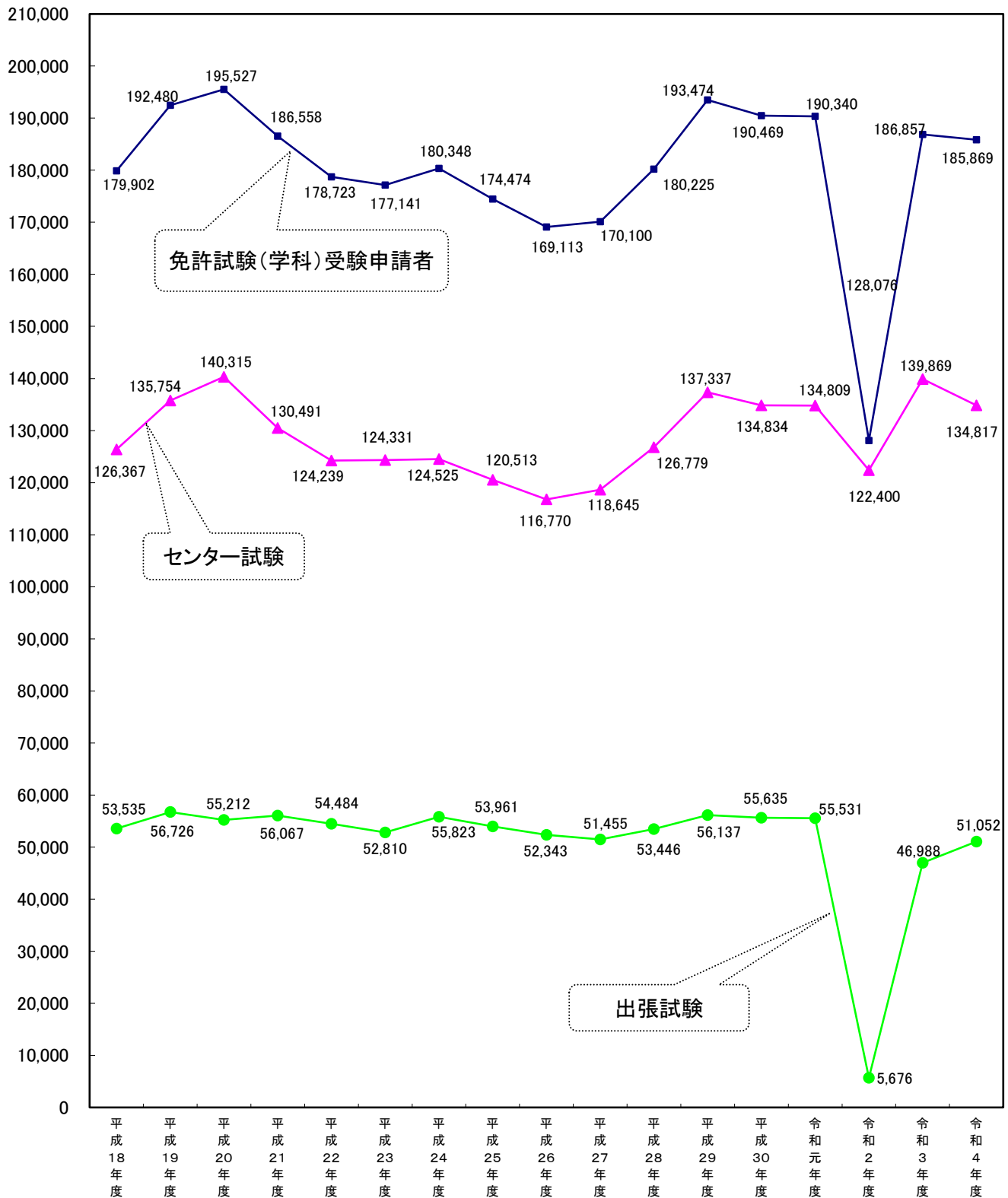
公益財団法人 安全衛生技術試験協会

## (参 考)

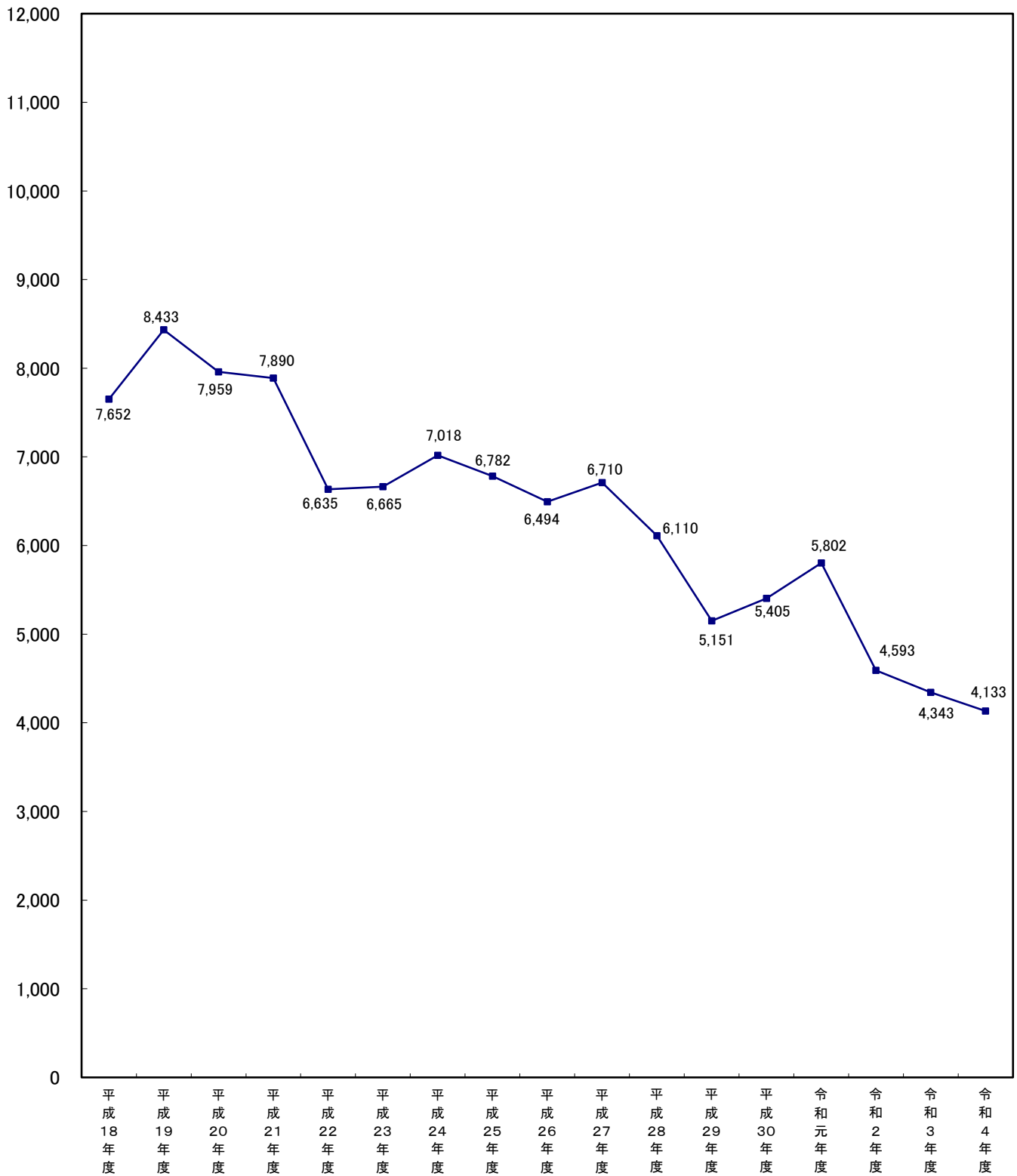
各試験の受験申請者数推移

# 1 免許試験

## (1) 免許試験（学科）受験申請者数推移

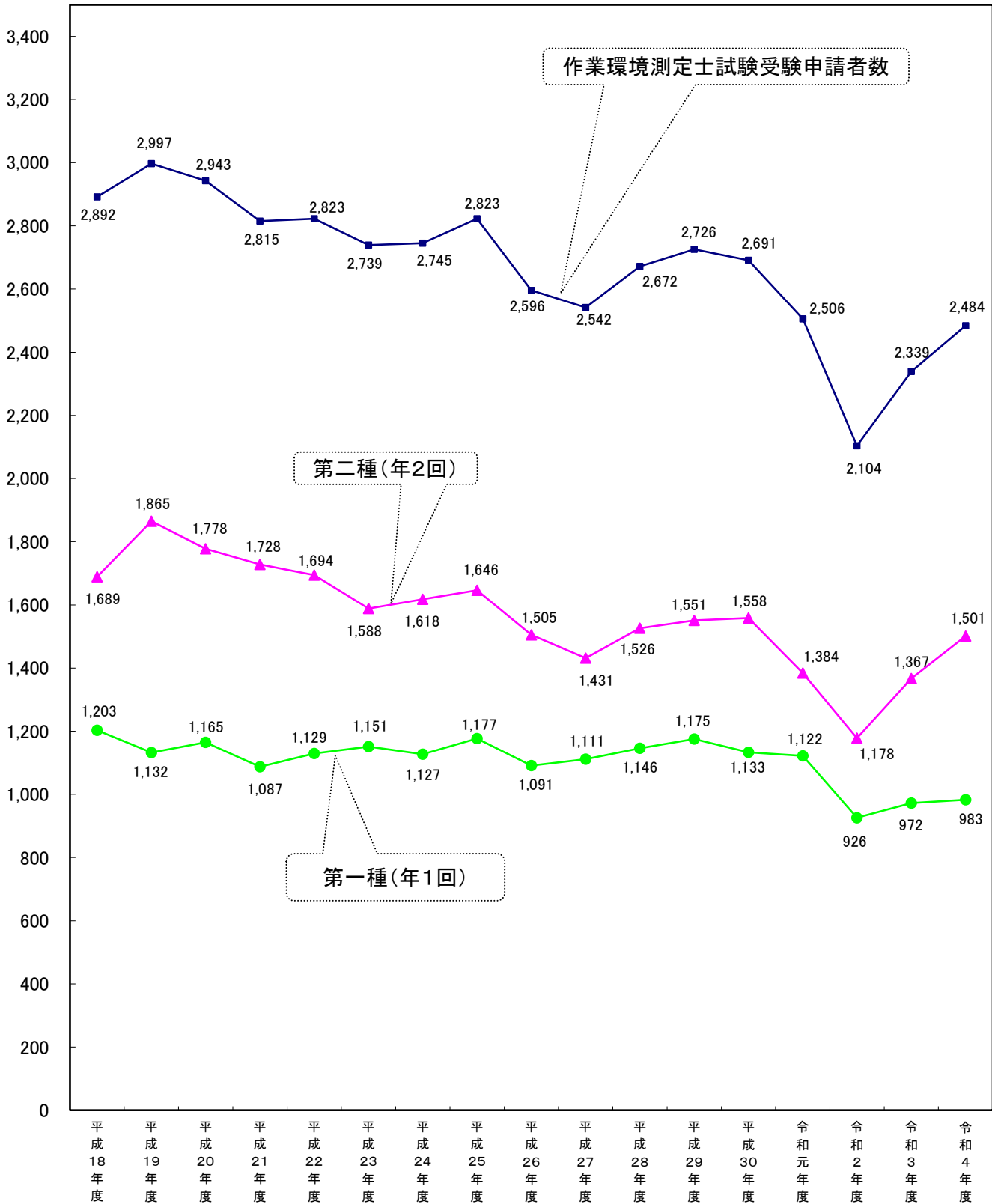


(2) 免許試験（実技）受験申請者数推移



## 2 作業環境測定士試験

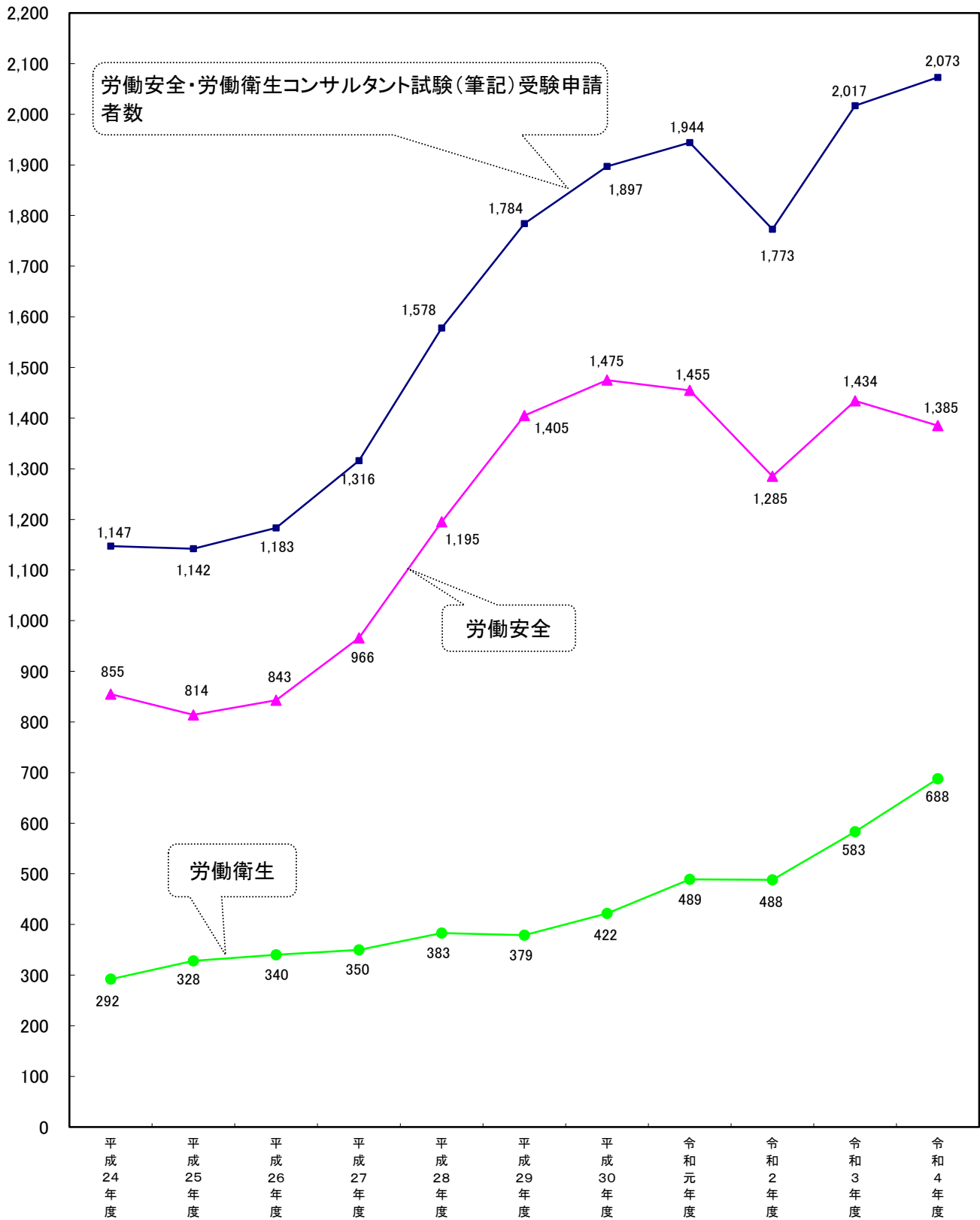
### 作業環境測定士試験受験申請者数推移



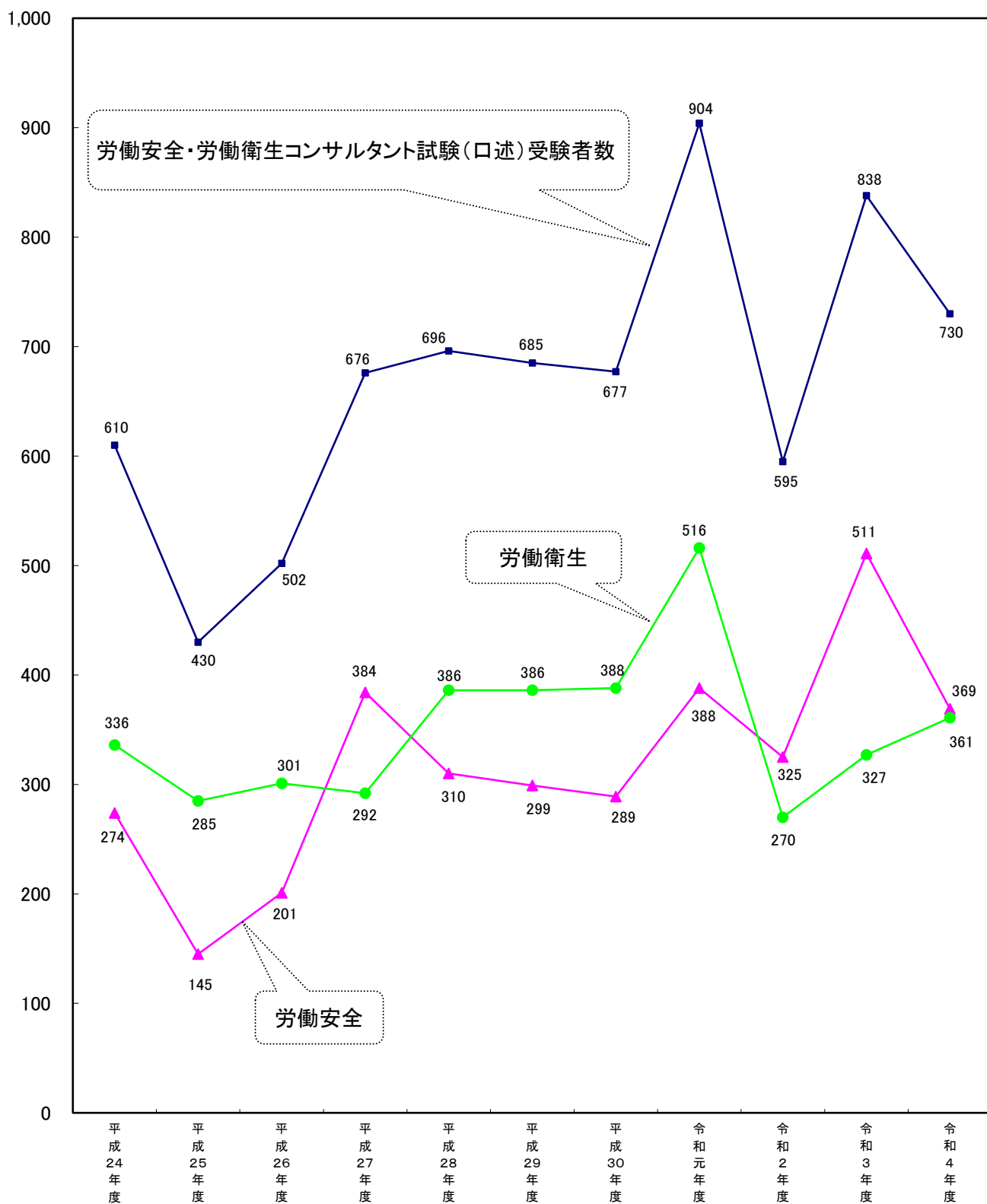


### 3 労働安全・労働衛生コンサルタント試験

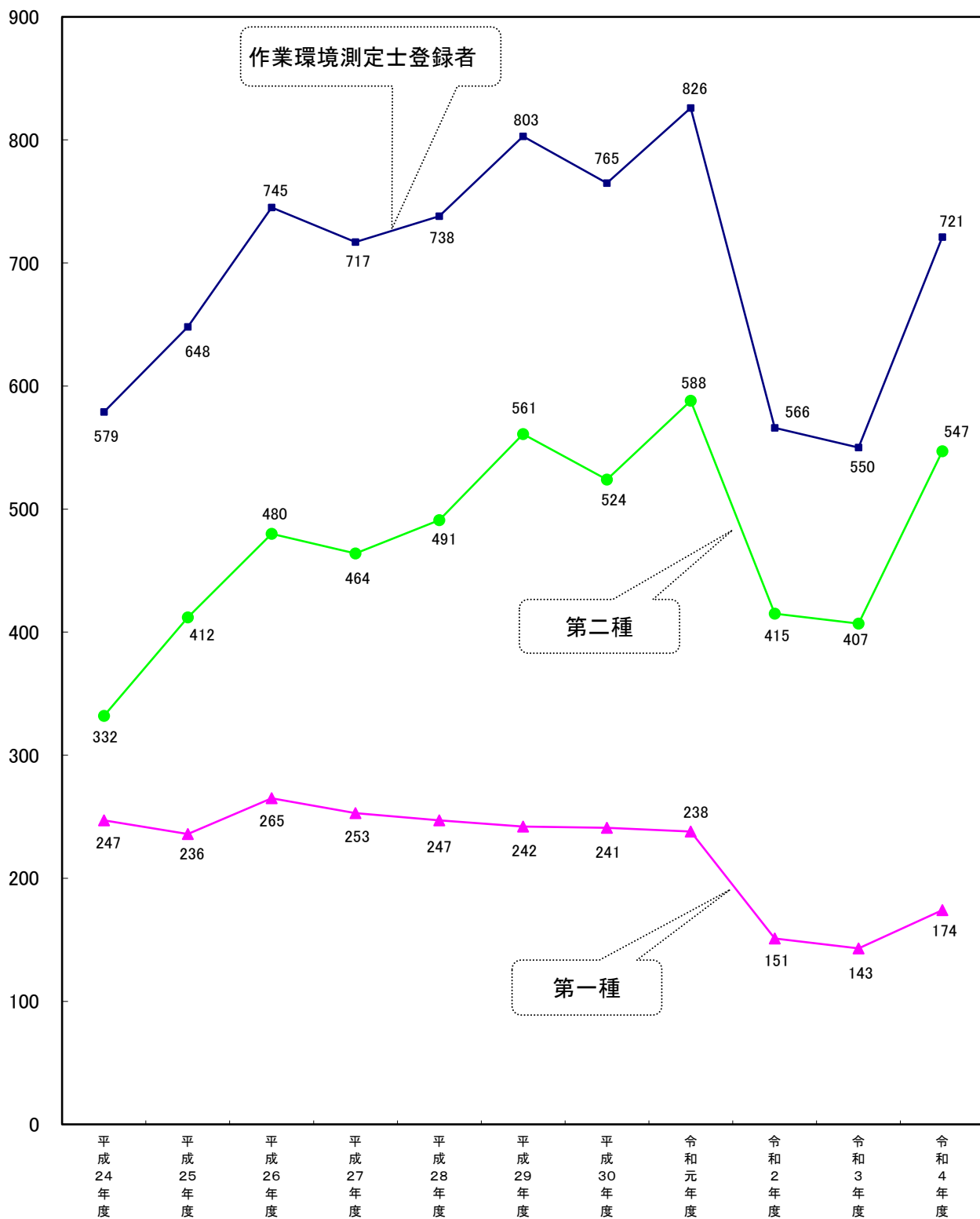
#### (1) 労働安全・労働衛生コンサルタント試験（筆記）受験申請者数推移



(2) 労働安全・労働衛生コンサルタント試験（口述）受験者数推移



#### 4 作業環境測定士登録者数推移



## 5 労働安全・労働衛生コンサルタント登録者数推移

